

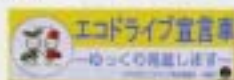


市バスの地球温暖化対策への取り組み

川崎市では、地球温暖化対策として「カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)」に取り組んでいます。市バスでは、バス事業者として、また行政として、次の地球温暖化対策を推進していきます。

【その① エコドライブの徹底】

平成19年6月に「かわさきエコドライブ宣言」の事業者登録を行い、エコドライブに取り組んできました。



このステッカーを全車両に貼っています

また、各営業所のチーフドライバーを省エネルギー研修へ派遣しエコドライブの技術を習得させる等の取り組みも行っています。

【その② アイドリングストップの徹底】

起終点等でのエンジン停止(アイドリングストップ)を励行しています。また、信号待ち等停車時にエンジンを自動停止する「アイドリングストップ装置」付き車両を積極的に導入しています。(平成20年5月末現在189両)

これらの取り組みについて、お客様にご理解をお願いするため、「アイドリングストップ」駅頭キャンペーンを、今年度も主要駅駅頭で実施していきます。



今年の6月4日に実施したキャンペーンの様子

【その③ 低公害車両の導入】

今年度は、CO₂削減効果が高いハイブリッドバス(ディーゼル電気式)を2両導入し、効果を検証していきます。このほか、最新の排ガス規制に対応した車両39両を導入します。

※ 大きな力が必要な時に、蓄えた電気エネルギーでモーターを動作させ、エンジンの駆動力を補助して燃費を向上させるバス。

【その④ 断熱塗料等の省エネ効果実証実験】

車両の屋根部に断熱塗料を塗布し、窓ガラスに断熱フィルムを貼り付ける省エネ効果の実証実験(5両)を行います。これにより日中の車内温度上昇を防いで冷房効果を高め、同時に燃料消費を抑えることが期待できます。

【お問合せ先】

安全指導課 Tel. 200-3208 (その①・その②)
運輸課車両係 Tel. 200-3240 (その③・その④)

カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)とは?

川崎市における地球温暖化対策として、「環境」と「経済」の調和と好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため、次の3つを柱に全市をあげて取り組むものです。

- I 川崎の特徴・強みを活かした環境対策を進めます
- II 環境技術による国際貢献を進めます
- III 多様な主体の協働によりCO₂削減に取り組みます

(お問合せ先)

環境局地球環境推進室 Tel. 200-2514



PASMO・Suicaで定期券・1日乗車券がさらに便利に

IC定期乗車券

お手持ちのIC乗車券(PASMO・Suica)に定期券を付加します。(IC乗車券をお持ちでない方には、PASMOで定期券を発売します。)

記名式IC定期券の場合は、万が一の紛失時にも再発行が可能です。

- 発売券種
共通定期券を除く市バス定期券全券種
- 発売場所
市バス各営業所及び川崎・溝口乗車券発売所

IC1日乗車券

お手持ちのIC乗車券(PASMO・Suica)に当日に限り有効な1日乗車券を付加します。小銭等を用意する必要がなく大変便利です。

- 発売券種 大人400円・小児200円
(家族1日乗車券等は、発売できません。)
- 購入方法
乗車時に乗務員にお申し出ください。料金はカード内のチャージ金からお支払いいただきます。(現金ではご購入いただけません。)

【お問合せ先】 管理課 Tel. 200-3235